

【世田谷区内の感染状況の分析】

- ・世田谷区内の感染状況については、療養者数や感染経路不明割合等の各数値がステージ（感染者の急増）を下回る状況となっており、感染状況は改善している。
- ・新規感染者数、療養者数については、8月のピーク時から減少を続けているものの、感染の再拡大防止に向けて今後の状況を注視する必要がある。

【今後の対応】

- ・区内における感染状況や、東京都によるリバウンド防止措置に基づく制限が緩和されたことを踏まえ、区民利用施設の時間短縮等の制限を解除する。区主催イベントについては、引き続き感染防止対策の徹底及び利用する施設のガイドラインに沿った上での開催とする。
- ・区民への新型コロナウイルスワクチン接種を着実に進めていく。また、高齢者施設等での感染防止に向け、PCR検査（社会的検査）などの感染拡大防止に向けた取り組みを行う。
- ・感染拡大のリスクが高くなる冬に備え、中等症患者への酸素供給など、自宅療養者を的確に支援する取り組みを進める。
- ・急激な感染拡大を防ぐため、感染割合の高い家庭内感染や飲食店での会食等による感染の防止に向けた注意喚起を行うとともに、チラシやポスターを活用した感染拡大防止の啓発を進める。